

# 川越市主要駅周辺帰宅困難者対策協議会の概要

## 1 概要

- ◆ 活動エリア : 川越駅、本川越駅周辺
- ◆ 会長 : JR川越駅長
- ◆ 会員数 : 18人

駅	事業者	行政	その他
3人	10人	5人	0人

- ◆ 乗降客数 本川越駅 26,419人/日 (西武鉄道)  
川越駅 63,301人/日(東武鉄道)、38,492人/日(JR)
- ◆ 地域の特徴  
通勤通学者や国内外からの観光客が多く、また、商業施設が駅周辺に密集していることから、災害時には多数の帰宅困難者が発生すると考えられる。

## 2 活動内容

- ◆ 会議の開催回数:3回程度
- ◆ 誘導マニュアル等の策定の有無、内容  
一時滞在施設運営マニュアル、一時滞在施設マップ、商業施設における帰宅困難者対策のガイドラインの作成
- ◆ 備蓄状況  
カロリーメイト、保存水、サバイバルシート、アルミマット、簡易トイレ、IP無線機、非常用発電機、スマホ充電器、投光器、延長コード、ポケットク

## 3 訓練内容

- ◆ 訓練実施日(予定):令和4年2~3月
- ◆ 実施場所 : 執務室
- ◆ 参加者 : 協議会構成員
- ◆ 訓練項目・概要  
情報伝達訓練(IP無線機、電話、メールを使用)